

## 株主メモ

決算期日	毎年2月末日
株主総会	1. 定時株主総会は、毎年5月に開催いたします。 2. 臨時株主総会は、必要あるときに随時開催いたします。
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 (〒100-0005) 東洋信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都江東区東砂七丁目10番11号 (〒137-8081) 東洋信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (03) 5683-5111
同取次所	東洋信託銀行株式会社全国各支店 野村證券株式会社本店および全国各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞

## 株式会社 ポイント

〒130-0026 東京都墨田区両国3-21-1 グレイスビル両国

URL <http://www.point.co.jp>

企業メッセージ

# Life Style Merchandising

「豊かさ」とは、TPOごとにライフスタイルを多様に使い分けられる暮らしのことだと考えます。  
 我が社の存在価値と社員の社会貢献とは、わたしたちの売れるものと売る仕組みによって、  
 お客様に快適で多様なライフスタイルを楽しんでいただき、より豊かな暮らしを実現していただくことです。

# Speciality Store Chain

わたしたちの売れるものとは、安心してご購入いただける価格の、時流に合ったルック（コーディネート）です。  
 そのために自社開発商品の強化に力を注いでいます。売る仕組みとは、楽しんでご購入物をしていただくための販売サービスと、  
 そのサービスを全国提供するためのチェーン化促進です。合理的なチェーン・オペレーションにより、安価で快適なサービスを実現します。

# Satisfaction of Consumers, Employees and Investors

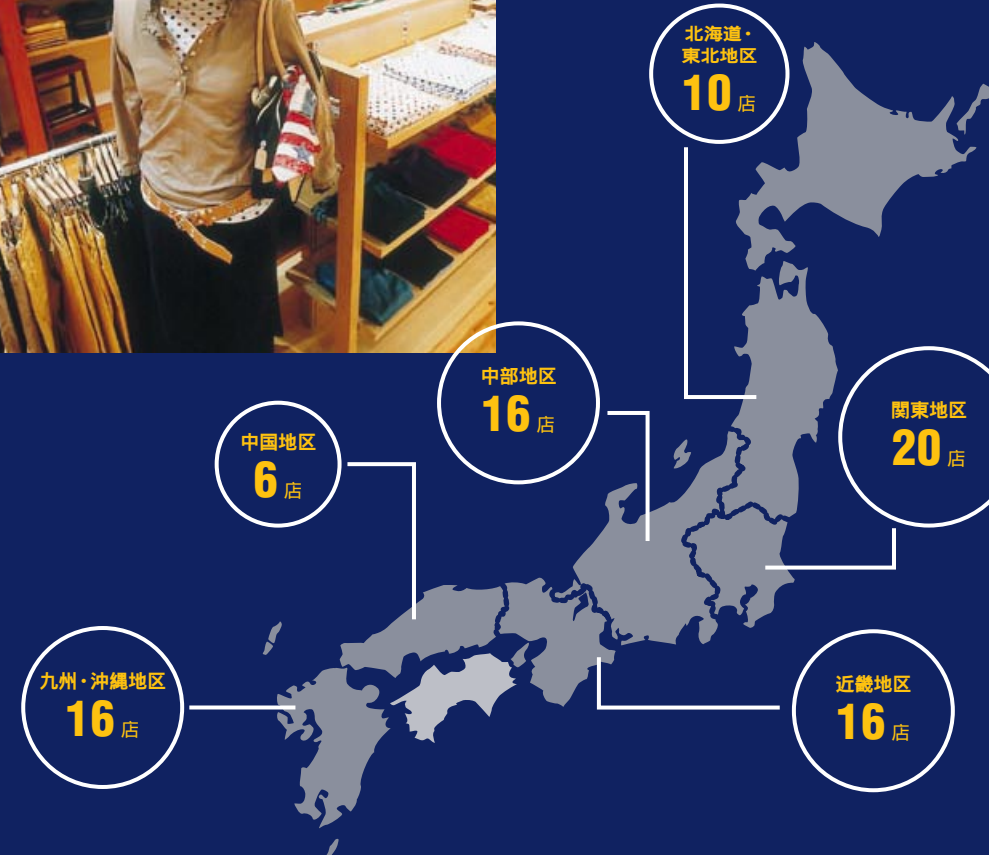
快適なライフスタイルの提供でお客様の満足を、効率的マネジメント・システムのもとで  
 ビジネスの成長と生産性の維持向上を図り、従業員の満足を、健全な企業経営とタイムリーなディスクロージャー、  
 さらに、高い配当率の向上を目指すことで、投資家の満足を実現いたします。

商品・業態相関図

商品部門	主要商品	業態	
メンズボトムス	チノパンツ ジーンズ ショートパンツ	<b>POINT</b> ポイント <i>enu</i> enufifor エヌフィロー LOWRYS FARM ローリーズファーム HARE BUCHWEAR ハレ Heather ヘザー GLOBAL WORK グローバルワーク NINE BLOCKS ナインブロッックス	
メンズトップス	Tシャツ・シャツ セーター・Gジャン ジャンパー		
レディースボトムス	スカート スラックス ジーンズ		
レディーストップス	Tシャツ・ブラウス セーター・Gジャン コート		
雑貨・その他	ソックス・かばん シューズ・香水 アクセサリー		



都道府県別店舗数  
 (2001年2月28日現在)



# To Our Shareholders

**株式の店頭上場を果たしましたが  
目標はさらに先にあると考えています**  
20世紀末、世界第2位の経済大国となったわが国は消費大国として国際社会に登場することを求められました。内需拡大の掛け声の下、小売業界では旧来の百貨店、日本型スーパー、パバマストア中心の時代が終わり、多様化した豊かさを提案する外資系専門店チェーンの進出、新しい国内専門店チェーンの台頭により順位が大幅に変化しました。  
当社は創業以来、豊かな暮らしを実現するためのファッション小売業として

お客様の信頼をいただき、厳しい競争にもかかわらず安定した成長を続けてきました。  
2000年12月には株式の店頭上場を果たし、信用力と経済基盤を強化することができましたが、それも当社の企業理念実現にむけての通過点であり、目標はさらに先にあると考えています。  
**当社は独自の戦略を展開し  
増収増益を達成しています**  
21世紀のわが国の小売業は情報化・グローバル化・少子高齢化を背景とした大競争時代になるといわれていま

す。また、デフレも進行しています。モノ不足から解放された豊かな社会の消費者の商品に対する選択眼は一層厳しいものになるでしょう。  
当社は、消費者を「ワクワク」させるライフスタイルを提案する企画力とブランド戦略が差別化とストアロイヤリティを生み出し、成長と高収益の原動力になると考え、かつての単品訴求の品揃え専門店を否定し、ストアブランド化を進め、ルック統一・スタイル提案を行うSPA（製造小売り）型専門店チェーンに脱皮し発展してきました。現在6業態、8ブランドを展開し、業界トップ水準の高い粗利率を実現しています。  
価格戦略は、米国での有力専門店チェーンの中心価格帯である、量販店と百貨店の中間であるアッパーポピュラーからロアマデレートであり、日本においてもこの価格帯は今後幅広い客層に支持されるものと思われます。また、1業態当たりの売上高を100億円程度、店舗数で70店から100店

として、自社競争を回避しファッション鮮度を維持し高いストアロイヤリティを維持しています。このため当社は複数業態を所有し、それが単業態の持つライフサイクルのリスクを分散し同一商圈内への複数出店を可能にし、業績を安定成長させています。その業態の一つはアウトレットとして他業態の店頭鮮度維持に貢献しています。  
さらに同業他社に比較して極めて進取性のある情報・物流システムを取り入れ、変化するファッションに迅速に対応・意思決定し、競争力とブランドロイヤリティの向上に努めています。  
また昨今の商業施設の増加が商業立地の陳腐化を早めていますが、当社は大商圈でのファッションスポットへの路面出店を除き、大半を迅速に出退店ができるショッピングセンターへのインショップ出店とし、立地変化の影響を最小にとどめています。  
以上の戦略により、当社はカジュアルファッション業界で数少ない増収増益企業となっています。

## さらに「満足」を実現する 優良企業を目指します

当社は、6つの業態を立ち上げたノウハウ・開発力により、新業態を開発し続け、安定して業容の拡大を図る予定でありますが、今日のような優勝劣敗が明確になる時代こそ、当社の目指す個性的なSPA型専門店チェーンがお客様から支持されるものと確信しています。今後とも豊かな暮らしの実現に貢献する小売企業として成長し、お客様をはじめ投資家の皆様、従業員の満足を実現する優良企業を目標に努力してまいります。  
株主の皆様におかれましては、今後ともいっそうのご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 ポイント 代表取締役社長  
福田 三千男

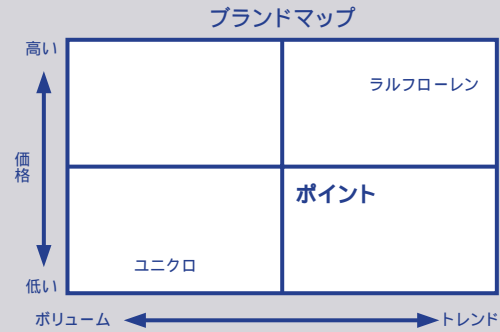


ワクワクするカジュアル専門店グループとしての夢を実現するため、大きな飛躍を誓っています。

POINT

流行とベーシックをリミックスした  
ユニセックスカジュアルを提供しています

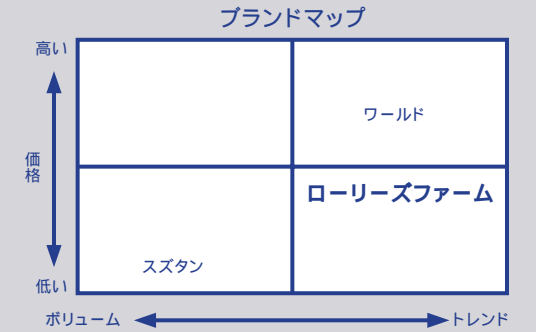
時代を先取りしながらも、ベーシックでリーズナブルな価格のストアブランドと話題のインポートブランドを最新のファッション情報で編集するのがポイントのスタイルです。 当期末出店件数 15店舗 ターゲット 15歳から25歳の男女 コンセプト アメリカン・カジュアル プライスゾーン ロアマデレート（やや低めの中間価格帯） 出店ロケーション ダウンタウンのファッションビル、路面



LOWRYS  
FARM

豊富なストアブランドアイテムで  
トータルコーディネート提案しています

ローリーズファームは、普通の生活感覚を持った女性が毎日の生活の場やリゾートで、あきのこないベーシックアイテムと流行のアイテムを、清潔にコーディネートして楽しんでいただくことを応援しています。 当期末出店件数 40店舗 ターゲット 20歳代の女性 コンセプト アメリカン・カジュアル プライスゾーン ロアマデレート（やや低めの中間価格帯） 出店ロケーション ファッションビル、路面



## 出店機会拡大「ヘザー ラフォーレ原宿店」

従来、営業1課が管轄しておりました「エヌフィロー」店の管理・運営に関して、商品の更なる充実と新規出店体制の整備を目的とし、2001年3月1日より営業5課を新設して管轄することといたしました。

また、出店機会の拡大を目的として、「エヌフィロー」のレディース向け商品に特化した「ヘザー」店を2001年3月より新たに展開することとし、1号店として「ヘザー ラフォーレ原宿店」を開業いたしました。



## 「ザワークス」の店名を変更

2001年3月1日より、「ザワークス」の店名を「グローバルワーク(GLOBAL WORK)」に変更いたしました。これにより、「グローバルワーク」としてこれまで展開してまいりましたオリジナルブランドと、ショッピングイメージのいっそうの融合を図り、お客様に対して更に分かりやすい展開を目指したいと考えております。



## 新たな業態「ハレ」を展開

当社は、複数業態による店舗展開を特徴のひとつとして考えておりますが、この度更なる他社との差別化と、業容の拡大を図ることを目的として、ハレ(HARE)を新たな業態として展開を開始いたしました。

- ①コンセプト 28歳の女性をターゲットにして、精神的・身体的に癒しを与えることができる服飾雑貨を提供する。
- ②事業の内容 SPA型のワンピース商品群による店舗販売を基本とする。
- ③事業開始時期 2001年3月に横浜ランドマーク店、大阪南堀江店、博多天神ビブレ店を開業。
- ④売上高等の見込み 標準店舗モデルは、25坪で年間売上高900万円を見込む。

### 業績等の概要

当連結会計年度におけるわが国経済は、設備投資関連は順調に行われているものの、消費者物価指数はマイナスで推移しており、更に、IT関連業界の減速や株式市場の低迷などが不況感を助長しております。流通業界におきましても、大手百貨店の倒産や、大手スーパーマーケットの金融支援要請等があり、低調に推移しております。また当社グループの関連するカジュアルウェア市場におきましても、数年来の価格低下が続いており、デフレ傾向が進んでいるものと考えられております。

あわせて大店法から大店立地法への切り替えに伴い、同業者間での激しい出店競争が続き、経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況下で、当社グループは引き続き商品企画力の強化、タイムリーな商品供給システムの充実、雑誌広告による知名度向上を通して、安易な低価格競争に巻き込まれることのない独自の業態育成と自社企画商品での差別化を進めることで、ストアコンセプトの明確化に努め、お客様の支持を受けてまいりました。

社員教育に関しましては、経験年数別の研修教育に力を入れ、社員のレベルアップを行いました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は121億48百万円、営業利益8億20百万円、経常利益7億74百万円、当期純利益3億63百万円と増収増益を果たすことができました。

総資産額は63億30百万円、純資産額は18億48百万円となりました。この結果、自己資本比率は29.2%となり、前連結会計年度に比べて8.1ポイント上昇しております。

### 対処すべき課題

今後の経済の見通しといたしましては、消費者物価の下落傾向が続いており、また、景気回復に陰りが生じ、依然厳しい経済環境が続くものと考えます。

このような環境のもとで、大幅な増収増益を達成している企業がある一方で、減収減益企業が多いという二極化の傾向が顕著になっているカジュアル衣料業界において、増収増益を成し遂げた当社グループとしましては、長期安定的な成長拡大を図るべく、

次の点を重要な課題として考え対処する所存であります。

#### (1) ブランド戦略

ルックの統一とスタイル提案を通じ、コーディネートの実現を提供するために不可欠なストアブランド商品をさらに開発充実させ、ストアコンセプトを商品・店舗・広告及びプレゼンテーションでの確に表現することにより差別化を追求し、ストアロイヤリティの向上を図る。

#### (2) 複数業態戦略

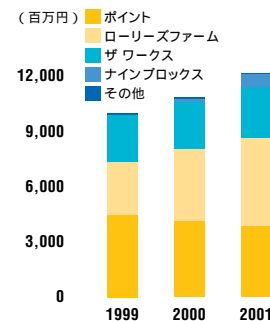
ターゲットを明確にした店舗業態を複数開発し、既存業態の成長とともに更なる拡大を図り、業態の陳腐化についても速やかに対応し、安定成長とリスク分散を図る。

#### (3) 中間価格帯戦略

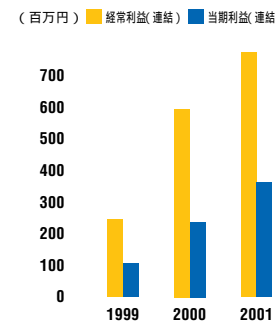
ベーシックカジュアルではなくファッションカジュアルゾーンで展開することにより、過剰な競争に巻き込まれることなく、付加価値と値頃感のバランスがとれている価格帯で差別化を推し進める。

以上の対処すべき課題については、その実現に向けて全力を尽くしてまいり所存であります。

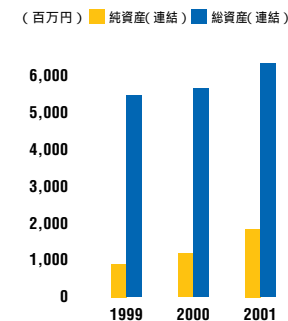
### ブランド別売上高



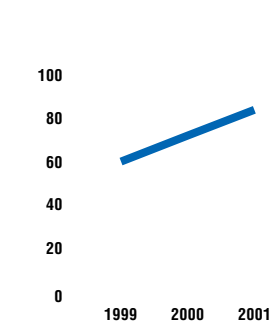
### 経常利益・当期利益



### 純資産・総資産



### 店舗数の推移



連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	期別 当期 (2001年2月28日現在)	前期 (2000年2月29日現在)
（資産の部）		
I 流動資産	3,156,412	2,686,543
II 固定資産	3,174,222	2,964,270
1. 有形固定資産	217,837	130,065
2. 無形固定資産	78,648	11,838
3. 投資その他の資産	2,877,735	2,822,366
資産合計	6,330,634	5,650,813
（負債の部）		
I 流動負債	3,025,306	2,877,785
II 固定負債	1,456,393	1,582,788
負債合計	4,481,700	4,460,574
（資本の部）		
I 資本金	449,823	300,823
II 資本準備金	309,488	129,488
III 連結剰余金	1,090,125	759,927
IV 自己株式	502	
資本合計	1,848,934	1,190,238
負債及び資本合計	6,330,634	5,650,813

COMMENT. 1

総資産「63億円」！  
総資産は、前期比12.0%増となりました。これは主に流動資産における現金及び預金の増加、固定資産における店舗用不動産、出店時の差入保証金敷金の増加によるものです。

COMMENT. 2

自己資本比率「29.2%」！  
資本金、資本準備金、連結剰余金の増加に伴い、当期の株主資本は前期比55.3%増となりました。また、自己資本比率は29.2%となり、前期に比べて8.1ポイント上昇しています。今後も引き続き自己資本の充実を目指してまいります。

連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	期別 当期 (2000年3月1日から 2001年2月28日まで)	前期 (1999年3月1日から 2000年2月29日まで)
I 売上高	12,148,098	10,805,704
II 売上原価	6,108,264	5,701,545
売上総利益	6,039,833	5,104,159
III 販売費及び一般管理費	5,219,446	4,453,698
営業利益	820,386	650,461
IV 営業外収益	21,309	4,203
V 営業外費用	67,681	60,006
経常利益	774,014	594,657
VI 特別利益	20,504	3,204
VII 特別損失	104,141	75,798
税金等調整前当期純利益	690,376	522,063
法人税、住民税及び事業税	330,721	322,630
法人税等調整額	3,390	39,551
当期純利益	363,044	238,984

COMMENT. 1

売上高「121億円」！  
店舗数が12店舗増加したことに加え、「ローリーズファーム」を中心としたレディース商品が大きく伸び、売上高は前期比12.4%増となりました。

COMMENT. 2

売上総利益率「49.7%」！  
業態毎のストアブランド化推進により売上総利益率が前期比2.5%増となりました。今後も高いストアロイヤリティを維持し、売上総利益率の向上に努めてまいります。

COMMENT. 3

最高益更新！  
売上高、売上総利益ともに増加したことによって、営業利益、経常利益、当期純利益それぞれ最高益を更新しております。当期純利益は前期比51.9%増となり、ROEは19.6%となっております。

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	期 別	当 期	前 期
		( 2000年3月1日から 2001年2月28日まで )	( 1999年3月1日から 2000年2月29日まで )
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		465,054	831,668
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		554,020	25,791
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		234,085	415,810
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額			
V 現金及び現金同等物の増減額		145,119	390,066
VI 現金及び現金同等物の期首残高		576,259	186,193
VII 現金及び現金同等物の期末残高		721,378	576,259

連結剰余金計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	期 別	当 期	前 期
		( 2000年3月1日から 2001年2月28日まで )	( 1999年3月1日から 2000年2月29日まで )
I 連結剰余金期首残高		759,927	536,790
II 連結剰余金減少高		32,847	15,847
1. 配 当 金		15,847	15,847
2. 役 員 賞 与		17,000	
(うち監査役賞与)		(700)	( )
III 当期純利益		363,044	238,984
IV 連結剰余金期末残高		1,090,125	759,927

COMMENT.1

キャッシュ・フロー！  
当期における現金及び現金同等物は、店舗出店のための保証金敷金等の支出がありました。増資による資金調達および税金等調整前当期純利益が6億900万円ありましたこと等により、前期比1億45百万円増加し、当期末には7億21百万円となりました。

COMMENT.2

配当金「8円」！  
当期は増収増益が達成できたことを考慮し、株主の皆様のご支援にお応えするため、配当金は前期比3円増配の8円としました。今後も引き続き安定した配当を維持しながら、かつ業績の進展状況を考慮し、増配、株式分割など積極的に取り組んでまいります。

単体貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科 目	期 別	当 期	前 期
		( 2001年2月28日現在 )	( 2000年2月29日現在 )
( 資 産 の 部 )			
流 動 資 産		3,128,400	2,663,567
固 定 資 産		3,181,157	2,972,908
有 形 固 定 資 産		217,385	130,065
無 形 固 定 資 産		76,037	11,709
投 資 資 産 合 計		2,887,735	2,831,132
資 産 債 権 の 部		6,309,558	5,636,475
( 負 債 の 部 )			
流 動 負 債		3,020,262	2,874,414
固 定 負 債		1,455,900	1,581,840
負 債 合 計		4,476,163	4,456,254
( 資 本 の 部 )			
資 法 定 本 準 備		449,823	300,823
剰 余 金		321,086	137,801
資 本 合 計		1,062,485	741,596
負 債 及 び 資 本 合 計		1,833,394	1,180,220
		6,309,558	5,636,475

単体損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	期 別	当 期	前 期
		( 2000年3月1日から 2001年2月28日まで )	( 1999年3月1日から 2000年2月29日まで )
営 業 収 益		12,143,348	10,799,294
営 業 費 用		11,340,207	10,163,845
営 業 外 収 益		803,141	635,448
営 業 外 費 用		26,105	4,183
経 常 利 益		67,646	59,970
特 別 利 益		761,600	579,661
特 別 損 失		20,504	3,055
引 当 期 利 益		104,141	75,798
税 引 前 当 期 利 益		677,962	506,917
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		322,773	317,215
法 人 税 等 調 整 額		1,832	40,278
当 期 純 利 益		357,020	229,981
前 期 繰 越 利 益		55,464	41,209
過 年 度 税 効 果 調 整 額			70,404
当 期 末 処 分 利 益		412,485	341,596

利益処分（要旨）

（単位：円）

科 目	期 別	当 期
当 期 未 処 分 利 益		412,485,551
利 益 処 分 額		364,883,680
次 期 繰 越 利 益		47,601,871

## 会社概要 (2001年2月28日現在)

会社名	株式会社ポイント
本部	東京都墨田区両国3-21-1 グレイスビル両国
代表電話	03-5624-6011
設立	1953年10月
資本金	449,823千円
代表者	代表取締役社長 福田三千男(ふくだ みちお)
事業内容	カジュアルウェア専門店チェーン
売上高	121億43百万円(2001年2月期実績)
社員数	正社員271名(男153/女118)
平均年齢	27.7歳

## 株式の状況 (2001年2月28日現在)

会社が発行する株式の総数 12,600,000株  
発行済株式総数 3,669,400株

(注)平成12年7月4日付をもって1株の額面金額1,000円を1株の額面金額50円の株式20株に分割するとともに、1,000株を1単位とする単位株制度を採用しました。それに加え、平成12年12月12日に公募増資500,000株を行い、この結果、発行済株式総数は上記に記載した総数となっております。

株主数 471名(前期末比441名増)

大株主(上位10名)

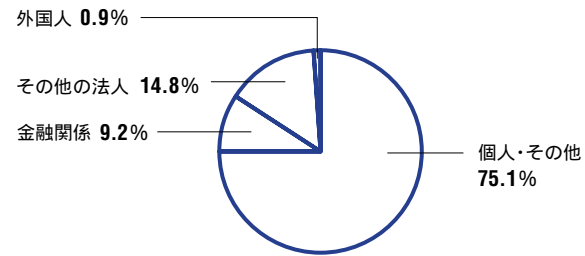
株主名	持株数	出資比率
	(株)	(%)
福田三千男	1,344,600	36.64
有限会社テツカンパニー	421,200	11.47
ポイント従業員持株会	275,000	7.49
福田仁美	89,200	2.43
福田泰生	73,200	1.99
福田穰仕	73,200	1.99
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社	61,000	1.66
大河平容子	52,000	1.41
福田哲三	50,000	1.36
福田就子	41,200	1.12

(注)日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の持株数は、証券投資信託及び年金投資基金信託財産であります。

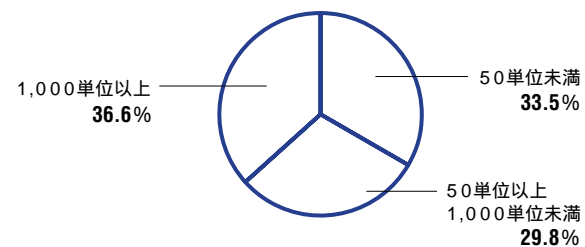
## 役員紹介 (2001年5月30日現在)

代表取締役社長	福田 三千男
専務取締役	黒田 博
取締役	勝山 章廣
取締役	吉野 明男
取締役	時松 克治
取締役	日野 力
取締役	石井 稔晃
取締役	遠藤 洋一
監査役	野村 義衛
監査役	横山 哲郎
監査役	萩野谷 興

所有者別株式数分布状況



所有数別株式数分布状況



# INFORMATION

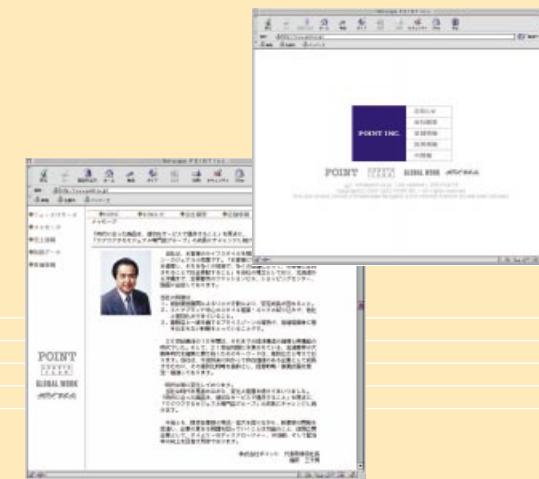
## インフォメーション

### 株主優待制度のご案内

所有株式数1,000株以上5,000株未満所有の株主の皆様、当社商品引換券1冊(500円券、10枚綴り)を贈呈、5,000株以上所有の株主の皆様は商品引換券2冊を贈呈させていただきます。さらに定時株主総会の招集通知に同封します専用ハガキによる応募抽選で、大相撲9月場所桝席券(食事付き、4名まで可能)を2名の方に贈呈いたします。

### ホームページのご案内

当社のホームページにて、店舗の紹介やニュースリリース、株主及び投資家の皆様向けの情報を掲載しております。是非ご利用ください。



<http://www.point.co.jp>